

講義名	地域ボランティア実習			授業形態	
担当教員	北村 裕美	開講期・曜日・時限	前期 火曜日 5 時限		
		単位数	1	履修開始年次	3 年生

**主題と概要**

本科目では、実践的な運動指導力や対人スキルを身につけることを目指して、主に子どもを対象としたスポーツ体験活動を立案し指導を行います。子どもの発達段階を踏まえて、その年齢に応じた運動・スポーツの楽しみ方を考えます。

**到達目標**

対象者に分かりやすく運動指導することができるようになる。  
 対象者の様子をよくみ取り、必要な言葉かけや援助をすることができるようになる。  
 対象者とともに、体を動かす楽しさを共有することができるようになる。

**提出課題**

振り返りレポート

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法**

個別に講評する。

**評価の基準**

取組状況・・・80%  
 振り返りレポート・・・20%

**履修にあたっての注意・助言他**

選別(10分まで)2回で1回欠席とみなし、4回欠席で単位認定しない。  
 子どもを対象とした学内地域交流イベント(6月ワールドフェスティバル(土曜日開催))に参加します。また、学外での地域イベントへの参加も予定しています。学外でのイベント参加では交通費が必要な場合があります。詳細は第1回授業時にお知らせします。イベントに不参加の場合は、欠席扱いになります。

**教科書**

.使用しない。

**参考図書**


**その他**

適宜、資料を配布する。

**授業計画**

1. ガイダンス
2. アイスブレイク技法の習得
3. 実践実習 企画
4. 実践実習 準備
5. 実践実習 運営
6. 実践実習 振り返り
7. 実践実習 企画
8. 実践実習 準備
9. 実践実習 運営
10. 実践実習 振り返り
11. 実践実習 企画
12. 実践実習 準備
13. 実践実習 運営
14. 実践実習 振り返り
15. まとめ

**授業形態（アクティブ・ラーニング）**

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="radio"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

**ロールプレイ**

**準備学習（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**

< 予習 > 2時間  
 毎回の指導担当が変わるため、各プログラムの指導のポイントを押さえ、それぞれのセリフを覚えておく。特にステージでの指導は対面となるため、動作の方向とセリフとの対応を理解しておく。  
 < 復習 > 2時間  
 教員からのコメント、参加者アンケートなどを参考にして指導の反省点をまとめ、出来なかった点および修正すべき点を抽出する。

**卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連**

本演習を通して、健康づくり運動に関する効果的な指導法を身につけることができ、ディプロマポリシーに大きく貢献できる科目である。

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

特になし

**実務経験の有無及び活用**

特になし

**備考**

特になし